

全日本丸太早切選手権大会マスコットキャラクター

「みしまる太くん」プロフィール

毎年8月に長岡市三島地域で開催される「**全日本丸太早切選手権大会**」のマスコットキャラクター。平成23年10月、大会の第20回を記念して、全国公募により誕生しました。手に掲げているのは地域特産の「**脇野町鋸**」です。



| | |
|-------|--|
| 名前 | みしまる太くん（長寿なので昔は違う名前もあったらしいが…。） |
| 性別 | 不明 |
| 年齢 | 1,300歳くらい |
| 生まれ | 旧三島町「蓮花寺の大杉」あたり。716年頃、蓮花寺の大杉の木の精として生まれた。奈良時代後期から現代まで三島を見守っている。 |
| 体格 | 最大50m（蓮花寺の大杉と同じ高さ）まで大きくなれるらしいが、その姿を見たものは少ない。 |
| 性格 | 大杉のように大らかで真っ直ぐな性格、気（木）は優しくて力持ち。 |
| 特技 | ・気づかれずにみんなを喜ばせる「変身」が得意。お年寄りには丸太の椅子に。子供がいたら木馬に変身。暑い日差しを遮る大木はみしまる太くんかも。 ・バームクーヘン作りに挑戦中。（年輪みたいだから） |
| 好物 | 西山連峰からのきれいな湧き水。もちろん、米、味噌、素麺、日本酒も。 |
| エピソード | ・今は優しい姿をしているが、荒々しい姿をしていた過去もあるらしい。 ・変身し、人の姿になり里に現れることもあるらしい。 ・数々の先人たちが大杉を訪れ、その中には有名な偉人たちもいたらしい。 ・江戸時代、三島で鋸鍛冶として活躍した中屋庄兵衛も参拝し、鋸を奉納した（かもしれない）。 ・実は、密かに丸太の早切りの練習をして優勝を狙っているらしい。しかも最近、早切りの必殺技を考案したらしい |



